

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 12 月 6 日 (2007.12.6)

【公開番号】特開 2006-305397 (P2006-305397A)

【公開日】平成 18 年 11 月 9 日 (2006.11.9)

【年通号数】公開・登録公報 2006-044

【出願番号】特願 2006-224946 (P2006-224946)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 4 9 Z

A 6 3 F 7/02 3 4 2

A 6 3 F 7/02 3 4 3

A 6 3 F 7/02 3 4 6 B

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 10 月 18 日 (2007.10.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の遊技機が設置される遊技機設置島であって、

前記遊技機設置島の下部に配設され、前記遊技機による遊技に使用する遊技球を貯留する下部タンクと、

前記下部タンクに貯留された遊技球を前記遊技機設置島の上部に揚送するとともに、該揚送した遊技球を揚送球排出口から排出する揚送装置と、

前記遊技機設置島の上部に配設され、前記揚送装置の揚送球排出口から排出された遊技球を貯留する上部タンクと、

該上部タンクに貯留された遊技球を、隣接する遊技機設置島の上部タンクである隣接上部タンクに移送するための第 1 移送樋と、

前記隣接上部タンクに貯留された遊技球を、前記上部タンクに移送するための第 2 移送樋と、

前記上部タンクの前記隣接上部タンクに対向する対向面に複数形成され、該上部タンクに貯留された遊技球を前記第 1 移送樋に流出させる流出口と、

該流出口よりも下方位置に複数形成され、前記第 2 移送樋からの遊技球が流入する流入口と、

を備え、

前記第 1 移送樋は、前記複数の流出口のうちいずれかに選択的に接続され、

前記第 2 移送樋は、前記複数の流入口のうちいずれかに選択的に接続され、

前記複数の流出口のうち第 1 移送樋が接続されない流出口を閉塞する第 1 閉塞部材と、

前記複数の流入口のうち第 2 移送樋が接続されない流入口を閉塞する第 2 閉塞部材と、

前記複数の各流入口それぞれの内側に対応して設けられ、該流入口から前記上部タンクの内側に向けて下方に傾斜する傾斜部と、

前記上部タンク内の余剰球を前記揚送装置に供給するために流出させる余剰球流出通路と、

を備え、

前記複数の流入口は、左右の隣接上部タンクに対向する左右の対向面それぞれに形成され、

前記傾斜部は、前記左右の対向面それぞれに対応して設けられ、

前記左右の傾斜部間に設けられ、前記傾斜部から流入する遊技球を前記余剰球流出通路に誘導する誘導通路を備える、

ことを特徴とする遊技機設置島。

【請求項 2】

前記誘導通路の幅方向の略中央位置に、該誘導通路の長手方向に向けて立設される仕切板を備える請求項 1 に記載の遊技機設置島。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本発明の請求項 1 に記載の遊技機設置島は、

複数の遊技機が設置される遊技機設置島であって、

前記遊技機設置島の下部に配設され、前記遊技機による遊技に使用する遊技球を貯留する下部タンクと、

前記下部タンクに貯留された遊技球を前記遊技機設置島の上部に揚送するとともに、該揚送した遊技球を揚送球排出口から排出する揚送装置と、

前記遊技機設置島の上部に配設され、前記揚送装置の揚送球排出口から排出された遊技球を貯留する上部タンクと、

該上部タンクに貯留された遊技球を、隣接する遊技機設置島の上部タンクである隣接上部タンクに移送するための第 1 移送樋と、

前記隣接上部タンクに貯留された遊技球を、前記上部タンクに移送するための第 2 移送樋と、

前記上部タンクの前記隣接上部タンクに対向する対向面に複数形成され、該上部タンクに貯留された遊技球を前記第 1 移送樋に流出させる流出口と、

該流出口よりも下方位置に複数形成され、前記第 2 移送樋からの遊技球が流入する流入口と、

を備え、

前記第 1 移送樋は、前記複数の流出口のうちいずれかに選択的に接続され、

前記第 2 移送樋は、前記複数の流入口のうちいずれかに選択的に接続され、

前記複数の流出口のうち第 1 移送樋が接続されない流出口を閉塞する第 1 閉塞部材と、

前記複数の流入口のうち第 2 移送樋が接続されない流入口を閉塞する第 2 閉塞部材と、

前記複数の各流入口それぞれの内側に対応して設けられ、該流入口から前記上部タンクの内側に向けて下方に傾斜する傾斜部と、

前記上部タンク内の余剰球を前記揚送装置に供給するために流出させる余剰球流出通路と、

を備え、

前記複数の流入口は、左右の隣接上部タンクに対向する左右の対向面それぞれに形成され、

前記傾斜部は、前記左右の対向面それぞれに対応して設けられ、

前記左右の傾斜部間に設けられ、前記傾斜部から流入する遊技球を前記余剰球流出通路に誘導する誘導通路を備える、

ことを特徴としている。

この特徴によれば、遊技機設置島の上部タンク間に第 1 移送樋及び第 2 移送樋を架設する際において、複数設置されたうちの一部の遊技機設置島間の第 1 移送樋や第 2 移送樋が遊技店の構造物に干渉することがあっても、上部タンクに対する第 1 移送樋や第 2 移送樋

の接続位置を選択するだけで現場にて容易に行うことができ、これにより遊技店の構造物との干渉を容易に回避できるため、遊技店の負担が効果的に軽減されるばかりか、遊技機設置島の仕様の共通化を図ることができる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の請求項 2 に記載の遊技機設置島は、請求項 1 に記載の遊技機設置島であって、前記誘導通路の幅方向の略中央位置に、該誘導通路の長手方向に向けて立設される仕切板を備えることを特徴としている。

この特徴によれば、左右の対向面それぞれに形成された流入口から内部に流入した遊技球は、それぞれ誘導通路の幅方向における中央よりも手前側で流下方向に向けて方向変更されるため、両流入口から流入する遊技球同士の合流時における干渉が極力回避されるため、スムーズに流下させることができる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0039

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0039】

一方の側板 51 の外面所定箇所には、前記揚送装置 325 を上部タンク 3 の内部方向に収容する上下方向に延びる収容凹部 54 が内部に向けて凹設されている。また、前後の両側板 51、すなわち、当該遊技機設置島 1 に隣接配置される他の遊技機設置島 1' の上部タンク 3 と対向する対向面には、前述した受渡し樋 400、401 の端部が接続される流入口 55a、55b 及び流出口 56a、56b が形成されている。流入口 55a、55b は、側板 51 の長手方向に並設される 2 つの流入口 55a、55b からなり、これら流入口 55a、55b は、側板 51 における底板 52 の配置位置よりも下方位置に形成されている。また、流出口 56a、56b は、側板 51 の長手方向に並設される 2 つの流出口 56a、56b からなり、これら流出口 56a、56b は、側板 51 における底板 52 の配置位置よりも上方位置に形成されている。すなわち、流入口 55a、55b は流出口 56a、56b よりも下方に形成されている。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 1 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 1 1 0 】

本発明の請求項 1 は、

複数の遊技機（パチンコ機 2）が設置される遊技機設置島（1、1'）であって、
前記遊技機設置島の下部に配設され、前記遊技機による遊技に使用する遊技球（パチンコ球）を貯留する下部タンク（9L、9R）と、

前記下部タンクに貯留された遊技球を前記遊技機設置島の上部に揚送するとともに、該揚送した遊技球を揚送球排出口（328）から排出する揚送装置（325）と、

前記遊技機設置島の上部に配設され、前記揚送装置の揚送球排出口から排出された遊技球を貯留する上部タンク（3）と、

該上部タンクに貯留された遊技球を、隣接する遊技機設置島の上部タンクである隣接上部タンクに移送するための第 1 移送樋（400 または 401）と、

前記隣接上部タンクに貯留された遊技球を、前記上部タンクに移送するための第 2 移送樋（401 または 400）と、

前記上部タンクの前記隣接上部タンクに対向する対向面に複数形成され、該上部タンクに貯留された遊技球を前記第 1 移送樋に流出させる流出口（56a、56b）と、

該流出口よりも下方位置に複数形成され、前記第 2 移送樋からの遊技球が流入する流入口（55a、55b）と、

を備え、

前記第 1 移送樋は、前記複数の流出口のうちいずれかに選択的に接続され、

前記第 2 移送樋は、前記複数の流入口のうちいずれかに選択的に接続され、

前記複数の流出口のうち第 1 移送樋が接続されない流出口を閉塞する第 1 閉塞部材（蓋部材）と、

前記複数の流入口のうち第 2 移送樋が接続されない流入口を閉塞する第 2 閉塞部材（蓋部材）と、

前記複数の各流入口それぞれの内側に対応して設けられ、該流入口から前記上部タンクの内側に向けて下方に傾斜する傾斜部（傾斜部 59b）と、

前記上部タンク内の余剰球を前記揚送装置に供給するために流出させる余剰球流出通路（オーバーフロー管 57）と、

を備え、

前記複数の流入口は、左右の隣接上部タンクに対向する左右の対向面それぞれに形成され、

前記傾斜部（傾斜部 59b）は、前記左右の対向面（側板 51、51）それぞれに対応して設けられ、

前記左右の傾斜部間に設けられ、前記傾斜部から流入する遊技球を前記余剰球流出通路に誘導する誘導通路（溝部 59a）を備える。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 1 1 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 1 1 1 】

本発明の請求項 2 は、

前記誘導通路の幅方向の略中央位置に、該誘導通路の長手方向に向けて立設される仕切板（方向変更板 96）を備える。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 1 1 2

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 1 4

【補正方法】削除

【補正の内容】